



暑寒だより

北海道雨竜高等養護学校

寮務部通信 3月号

令和7年3月21日発行

記載責任者 柳原紀子



「成長を振り返る」

校長 佐伯正文

3月7日（金）24名の寄宿舎生が本校を卒業し、寄宿舎から未来に向かって、力強く旅立っていきました。そして、本日49名の1、2年生がそれぞれの学年を修了しました。

寄宿舎生のみなさん、今年一年間の寄宿舎生活は、いかがでしたか。楽しかったですか。つらいことはありませんでしたか。仲間と協力できましたか。悩みを打ち明けることはできましたか。我慢することが多かったですか。有意義な寄宿舎生活でしたか。ぜひ、この一年間を振り返ってみてください。そして、それぞれの場面でどうすれば良かったのかを考えてみてください。

寄宿舎生活は、集団生活が基本で、いろいろなきまりがあります。それは、生徒一人一人が、基本的な生活習慣を身に付け、確立させ、集団生活を通して仲間を思いやり、仲間と協力して生活し、自立することを目標としているからです。自分の良い行動が仲間や後輩達の手本となり、良い影響を与えます。自分勝手な行動が周りの仲間にどんな影響を与えるかを考えながら行動すると、仲間同士のトラブルも減ってくるのではないのでしょうか。

とは言っても、間違いは誰にでもあります。不安で落ち着かないこともあります。そのようなときにできるだけ早く、周りの先生方に相談することが大切です。一緒に考えて、どうすべきだったかを振り返り、学ぶことは、これからの生活にとっても大切なことです。これがみなさんの成長につながります。

寄宿舎で一年間を過ごしたみなさんには、いろいろなことがあり、その都度考え、悩み、相談して解決してきたことでしょう。学んできたことでしょう。ですからみなさんは、一人一人が大きく成長できました。その成長を確認するために、ぜひ春休みに今年度一年間のことを思い出し、振り返ってください。そして、4月からは次の目標を胸に充実した一年間を過ごしてください。

保護者の皆様、日頃から安心で安全な寄宿舎生活のために、御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。おかげさまで家庭とは違っていろいろな制限がある中でも、生徒一人一人がこの一年間で大きく成長しました。ぜひ、一緒に振り返り、成長したことを御家庭での話題にしてください。そして、次の目標を一緒に見付けてください。生徒、御家族、教職員と一緒に生徒の成長を喜ぶことが、自信と誇りをもって生徒が本校を旅立つと信じています。

これからもどうぞよろしくお願いいたします。



寄宿舎の1年間



春休みの過ごし方について

明日から春休みが始まります。春休みは17日間あります。進級するにあたって必要なものをそろえたり、学校に提出するプリントを準備したり、制服や作業服の洗濯をするなど、新年度を迎えるための大切な準備期間です。

気持ち良く新年度を迎えられるように、次のことに留意しながら、規則正しく過ごすよう心掛けましょう。

- 1 早寝・早起きを基本に規則正しい生活を心掛けること(起床6:30、就寝22:00)。
- 2 食事は、朝・昼・晩と3食きちんと食べること。
- 3 外出する際は、必ず家の人に行き先、帰宅時間を告げること。
- 4 家の人以外の車には乗らないこと。
- 5 落雪など危険が予測される場所は避けて、交通事故に十分気を付けて行動すること。

4月の予定

- 7日(月) 帰舎日
- 8日(火) 着任式、1学期始業式
- 9日(水) 入学式
- 10日(木) 寄宿舎オリエンテーション
- 11日(金) 帰省日
- 13日(日) 帰舎日
- 17日(木) 寄宿舎歓迎会
- 18日(金) 帰省日
- 20日(日) 帰舎日
- 25日(金) 帰省日・寄宿舎保護者懇談会
- 28日(月) 学校休業日(長期休暇より一日)
- 29日(火) 帰舎日(昭和の日)

4月入浴日

男子…8日、15日、22日

女子…14日、21日

男女…10日、16日、24日

○他はシャワー日です。

シャワー浴のみとなります。



次の登校日は4月8日(火)、帰舎日は4月7日(月)です。